ひまわり通信

№７　平成２０年　９月２４日
新潟市立東青山小学校
校 長　斎 川　英 子
児童数　620人
℡(231)9611 fax(231)9623
http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/
http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/i/（携帯用）
E-mail h-aoyama@niigata-inet.or.jp

いのち輝く子ども

第１回 学校関係者評価委員会

子どもたちがよりよい学校生活を送れるよう、学校運営の改善と発展を目指して、先月末、第１回学校関係者評価委員会を開催いたしました。（※ 法令改正等により、昨年度までの「外部評価委員会」が「学校関係者評価委員会」に名称が変わりました。）

４月からの教育活動を振り返り、子どもたちや教員のアンケートを基に、成果と課題を明らかにして、今後、力を入れて取り組むことについて、学校評議員や評価委員の方々からご意見をいただきました。

以下、学校関係者評価委員会での話し合いの一部を紹介し、後期の学校運営の改善点等をお知らせいたします。

１　学力向上について

【中間評価】　基礎・基本は、ほぼ確実に定着している。子どもたちが自分の考えを表現する力に弱さが見られる。

A：「発表力」はぜひつけてもらいたい。これからの子どもはグローバルな世界に引き込まれる。そこでは、「みんな仲良く」というのではなく「あなたは他とどこが違うんだ」ということが求められる。

B：子どもが初めて出会う先生は親である。子どもが自分の意見を聞いてもらえていること、家庭の中で話し合いがもたれていることが大事。

C：「演説会」など、授業でない「何か」を設定することも必要。

D：話しやすい環境作りを考えていくことも大切。

学校：表現力を身に付けるための方策作りに取り組む。また、どの教師が指導しても共通になるように基準を設けて進める。

E：標準化することは重要。子どもも分かるし、教師も分かる。東青山スタンダードのようなものができるとよい。

【改善点】　「表現力」「発表力」の育成の重要性が確認されました。子どもに学び方や発表の仕方を示し、学校全体として取り組んでいきます。

学習の約束（低・中・高）
・基礎編　　・話し合い編

２　豊かな心について

【中間評価】　「学校が楽しい」と回答した児童は90%、「他学年の人とも仲良くしている」と回答した児童は85%であった。少数ではあるが、友達に自分の気持ちを上手に伝えられなかったり、相手を受け入れることができなかったりする児童がいる。

F：達成目標（目指す子どもの姿）と教育活動や運営活動（方策や手だて）との関連性を図ることが大切。

G：がんばりを示せる基準にした方がいい。例えば、トラブル相談数と解決した数を出すなど。

H：豊かな心の原点は家庭。うまくコミュニケーションがとれていれば自ずとよくなる。自信をもたせることが子どもを変えることになる。心の評価は難しい。

I：縦割り活動は大変よい。人と接するとそれだけトラブルや嫌なことを感じるかも知れ

ないが、逆にそれが経験になる。

学校：縦割り活動の充実を図りたい。清掃だけではなく、他の活動にも縦割り班を活用していきたい。

【改善点】 子どもたちが「学校生活が楽しい」と感じるのは、友達や仲間との関係が安定しているときです。これまで以上に、子どもたちの交友関係をひろげ、深まるように活動を工夫していきます。

３　体力向上について

【中間評価】体力テストでは、64項目中，55項目で全国平均を超える結果であった。進んで運動する児童も93%に増加した。

健康面では、規則正しい生活習慣（睡眠、食事）に問題が見られる。

J：「早寝・早起き・朝ごはん」が大切であると言われる。朝食は約90%の子どもが食べているが、100%にしなければならない。

K：「朝食は金」という言葉がある。遠征で朝食後、吐いた子どもがいた。聞くと普段は食べていないからということ。やはり食べる子どもはがんばれる。食べない子は１日もたない。普段から朝食をとる習慣を。

L：スポーツをやる子は目的があるから規則正しい生活を送ることができる。問題は、何もしていない子。「昼間は動きたくない。夜ゲームするのに疲れるから」という子どもがいる。生活習慣の改善を子どもだけに訴えるのは難しい。

M：モデルになるのは親。モデル作りをいかにするかが大事。

学校：望ましい食事や睡眠時間について、家庭と連携して取り組んでいきたい。

【改善点】 元気もりもりカードを活用した朝食・睡眠強調週間の実施などを家庭と連携して取り組みます。また、PTA 文化教養部と一緒に「給食試食会」を実施します。

貴重なご意見をたくさんいただきました。学校評議員や評価委員の皆様のご意見を基に、学校運営に改善を加えて後期に臨みたいと思います。変わらぬ御支援・御協力をお願いいたします。

学校評議員

- 石田　宗雄様（東青山スポーツ振興会長）
- 小柳　光子様（民生児童委員　副会長）
- 風間　睦子様（PTA 地域コミュニティ）
- 小林日出至郎様（新大教育学部准教授）
- 古川　美奈様（薬園キッズ運営委員）

学校関係者評価委員

- 小野塚満男様（東青山 FC ジュニア団長）
- 小河　秀幸様　（ジャスコ新潟店　店長）
- 寺西　康祐様（青山カメリア自治会長）
- 平野　明光様（東青山小 PTA 会長）
- 松田　優一様（保護司）

やったー　おめでとう！

第55回 新潟市小・中学校理科作品展

優 秀 賞　　５年３組　小池　楓子さん

＜作品名＞

てんびんのしくみを使った田んぼ貯金箱

【審査評】

お金を入れると稲が育つように上がってきます。これは、滑車の仕組みを利用し、お金の重さで稲を持ち上げています。仕組みもすばらしく、工作も細かい所まで丁寧に仕上げています。楽しかった田植え作業の様子が伝わります。

お詫びと訂正

前号（9月2日）の記載に誤りがありましたことをお詫び申し上げ、次の通り訂正します。

- 男子走り幅跳び　６位　本間　　司さん
- 女子80Mハードル　10位　永野　鈴佳さん